

わだかんだちにつき
68. 和田上道日記

■ 指定日

平成2年12月12日

■ 種別

有形文化財 歴史資料

■ 年代

江戸時代

■ 所在地

朝来市和田山町宮

■ 所有者

円明寺



■ 内容

東河地区きっての素封家、上道家に伝わった記録。

細字で丹念に、宮地区の神社・仏閣の由来、上道家や郡内で起こった諸々の事件などが記録されており、近世の村落生活の実態を知るうえで貴重な史料である。

元享元年(1321)から天明7年(1787)までの467年間にわたる記録が、和紙91枚に書かれている。

2枚目の表紙に「主 上道陣兵衛改」とあることから、代々上道家で書き継がれてきたものを上道陣兵衛が清書したと考えることが、最も妥当であろう。